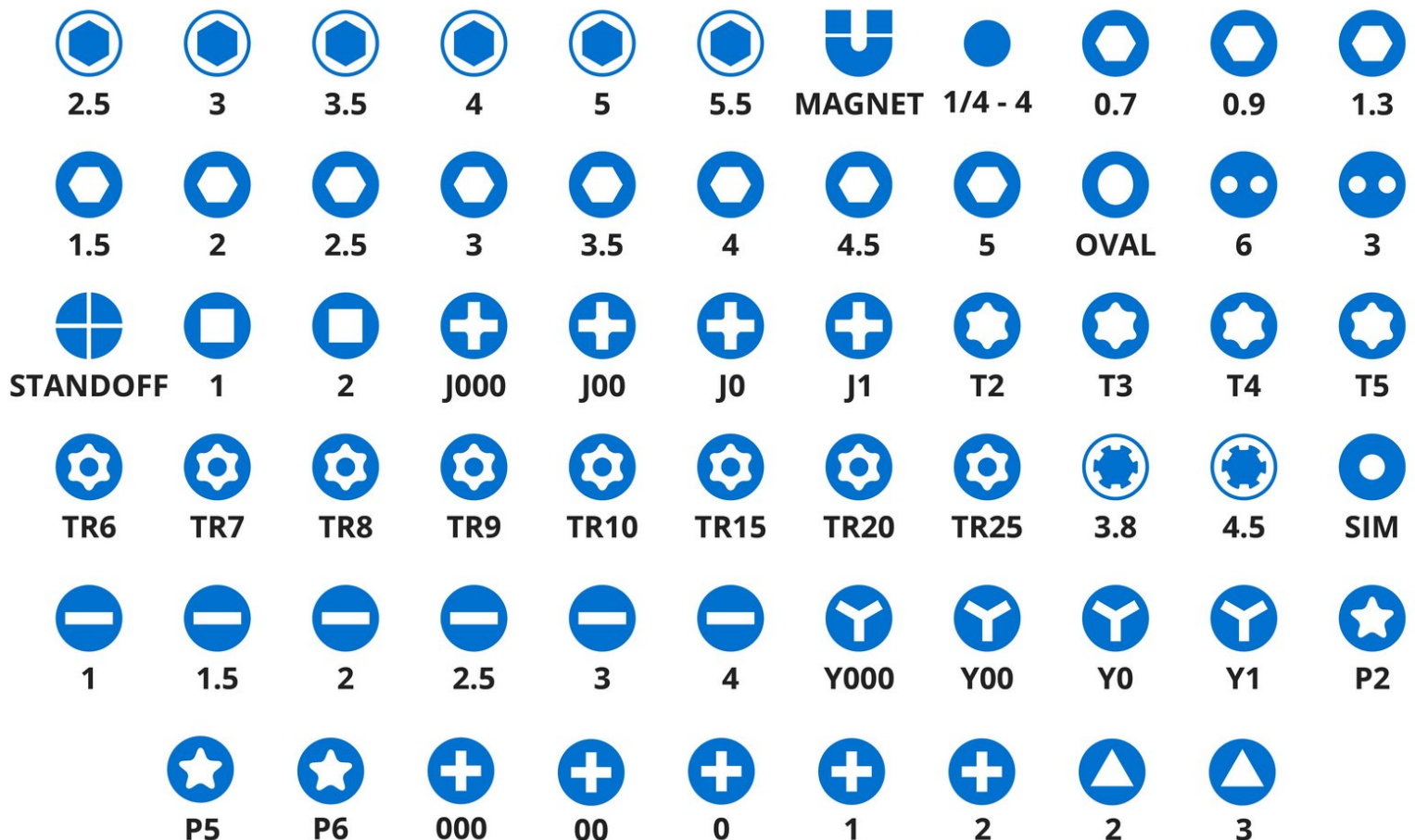




# 正しいドライバー用ビットの選び方

iFixitのPro Tech Tool Kitを初めて持った学生向けのベーシックなプロジェクトや初めての修理プロジェクト用ガイドです。

作成者: Richard Suovanen



## はじめに

間違ったドライバー用ビットを使用すると、修理が成功するか、はたまた失敗に終わってしまう結果の違いを生み出すことがあります。このガイドのアドバイスに従ってドライバー用ビットを正しく理解し、ネジ頭が潰れてしまわないようにしましょう。

このガイドを読んだ後、ネジの問題に遭遇したら、ドライバー用の [こちらのガイド](#) をチェックしてみてください。

## 手順 1 — ビットの種類を確認



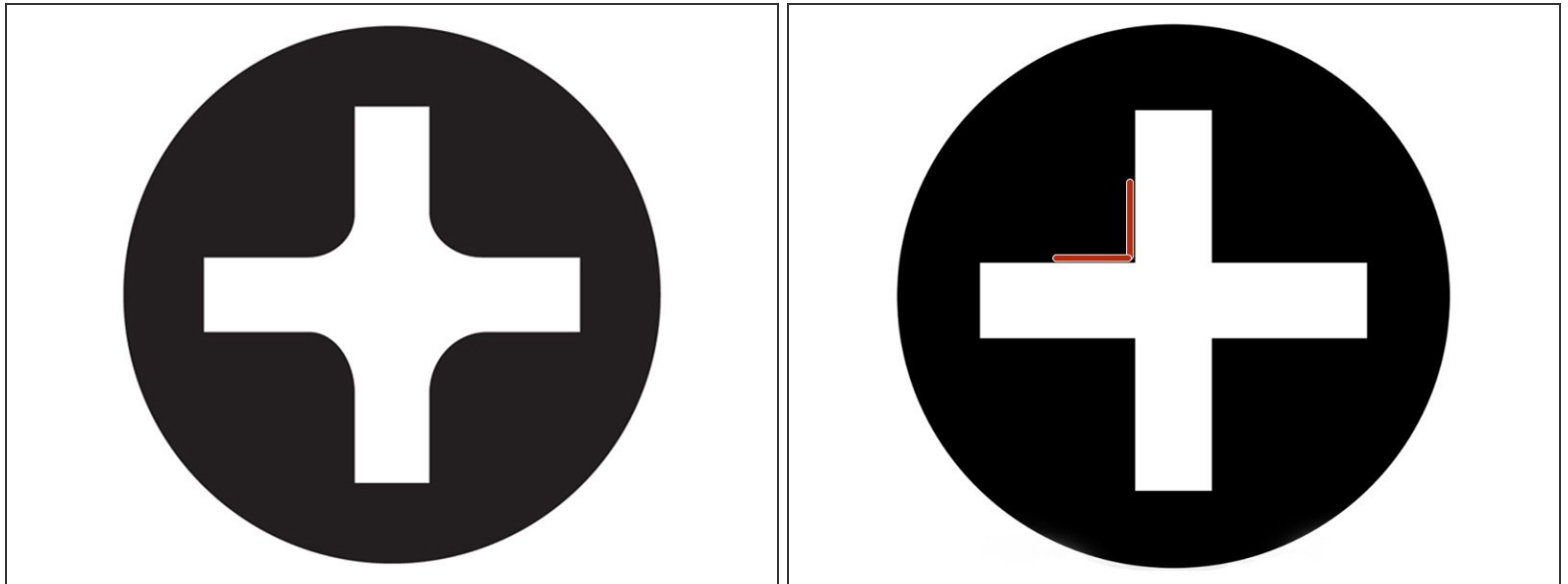
- iFixitのビット用キットに入っているネジ用ビットにはヘッドの種類を表示する分類が刻印されています。この分類は通常ビットのサイズを示す数字が表記されています。
  - **PH2** - (フィリップス #2) 大サイズプラスネジビット
  - **PH0** - (フィリップス #0) 中サイズプラスネジビット
  - **PH000** - (フィリップス#000) 小サイズプラスネジ
- ① **i** ネジ頭の大きさにぴったりと合うビットを使用してください。サイズが大きすぎたり小さすぎると、きちんと装着されずにネジ頭が潰れてしまいます。

## 手順 2

<ul style="list-style-type: none"> <li>Phillips 000, 00, 0, 1, 2</li> <li>Flathead 1, 1.5, 2, 2.5, 3, 4 mm</li> <li>Torx T2, T3, T4, T5</li> <li>Torx Security TR6, TR7, TR8, TR9, TR10, TR15, TR20, TR25</li> <li>Pentalobe P2, P5, P6</li> <li>JIS J000, J00, J0, J1</li> <li>Hex 0.7, 0.9, 1.3, 1.5, 2, 2.5, 3, 3.5, 4, 4.5, 5 mm</li> <li>Tri-point Y000, Y00, Y0, Y1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Nut Driver 2.5, 3, 3.5, 4, 4.5, 5, 5.5 mm</li> <li>Square 0, 1, 2</li> <li>Gamebit 3.8, 4.5 mm</li> <li>Spanner 4, 6, 8</li> <li>Triangle 2, 3 mm</li> <li>SIM Eject Bit</li> <li>1/4" to 4 mm Driver Adapter</li> </ul>
--	---

- ご自分でツールキットのビットを確認できない場合はこの表記リストをご利用ください。
  - ビット名の前に実際の形状が記してあります。
  - ビットのサイズ
  - お持ちのキット中のビットに番号が表記(彫られて)されていない場合は、修理ガイド中にビットが使用されるときにビット名とサイズが記載されています。(例: 1.5 mm マイナスドライバー用ビットを使ってケースに留められた5 mm ネジを2本外します。)

## 手順 3 — JIS規格ネジvsフィリップスネジ



- "J (JIS規格プラスネジ)" と "PH(フィリップスプラスネジ)"は通常同一のものと思われがちです。類似した形状に惑わされないようご注意ください—両者は全く異なります。
  - PH(フィリップスプラスネジ)はトルクの締め付けが大きい場合でも、ドライバーがソケットから外しやすいようにデザインされています。このデザインはネジやドライバー、ビットへのダメージを防いでくれます。
  - JIS規格プラスネジ(J)のネジは直角状の十字の溝でソケットがありません。
- ⚠ J (JIS規格プラスネジ) と PH (フィリップス)のドライバーは常に互換性があるとは言えません。実際の形状を見ても異なるからです。